

毛呂山町マスコットキャラクター
もろ丸くん

議会だより

発行/毛呂山町議会
編集/毛呂山町議会だより編集委員会

MOROYAMA ASSEMBRY NEWS

もろやま

〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地 TEL 049-295-2112 URL <http://www.town.moroyama.saitama.jp/kakuka/gikai/>



12月の定例会

年頭のあいさつ・平和都市宣言	2P
条例の改正	3P
平成28年度補正予算・専決処分	4P
討論・審議結果	5P
委員会レポート	6P
一般質問	6~13P
人事・表彰・全員協議会・議会の動き	14P

(成人のつどい)

平成29年2月1日発行

第 95 号

95

議会だよりは議員の自主編集により発行し、この用紙は再生紙を使用しております。

12月議会定例会

年頭のご挨拶



議長
長瀬 衛

新年あけましておめでとうござ
います。

町民皆様におかれましては、ご家
族お揃いで穏やかな初春をお迎え
のこととお慶び申し上げます。

昨年は、英国のEU離脱に始ま
り、トランプ米国大統領の誕生、隣
国の大統領弾劾など世界が大きく
動きました。国内においても、国勢
調査開始以来初めて人口減少に転

じるなど、少子高齢化の様々な課
題が浮き彫りとなる1年でした。

そして、瀬戸大也選手への期待
が高まる東京オリンピックまで
3年となる今年は、国、地方とも
更に厳しい運営が予想されます。

毛呂山町も人口ビジョンに基
づいた総合戦略を推し進めなが
ら、ハード、ソフト両面での町の
活性化策を積極的に展開し、町民
の皆様にも少しでも豊かさを実感
していただけるような施策が求
められています。町議会におい
ても、町民の皆様からの負託に応え
る為に、切磋琢磨しながら職責を
果たしてまいります。本年も、町
民皆様の変わらぬご支援をお願
いするとともに、ご健勝ご多幸を
祈念し、新年のごあいさつとさせ
ていただきます。

平成28年12月定例会は、12月1日から8日までの会期で開催されました。
今議会に提案された案件は、専決処分の承認1件、平和都市宣言1件、条例の一部改正5件、
補正予算3件、人事1件の合計11件が上程され、慎重なる審議をいたしました。なお、今議会
における一般質問は14名全員が登壇し、活発な質問が展開されました。

平和都市を宣言！

～平和で豊かな社会を築き、未来を生きる子どもたちに引きつぐ～

毛呂山町平和都市宣言

里山の緑と清流、四季折々に美しく変化を
見せる自然の中で、安らぎに満ちた平和な
日々を送ることが、町民共通の願いです。

しかしながら、世界各地では、依然として
武力紛争などが絶えず、多くの尊い命が奪わ
れています。

私たち毛呂山町民は、世界で唯一の核被爆
国の国民として、非核三原則を遵守し、核兵
器の廃絶をはじめ、戦争の惨禍が繰り返され
ることのないよう、平和の尊さを訴え続けて
いかなければなりません。

毛呂山町は、平和で豊かな社会を築き、未
来を生きる子どもたちに引きついでいくため
に、町民の心を一つにして平和への誓いを新
たにし、ここに「平和都市」であることを宣
言します。

毛呂山町長 井上健次

条例の改正

議案第55号

毛呂山町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

改正内容

(賛成多数可決)

毛呂山町特別職報酬等審議会の答申及び人事院勧告に基づき、議会議員の期末手当について、年間支給率を0・2月引き上げ、4・3月分と改正するもの。
主な改正内容は左記の表のとおり。

区分	0.2月分の年間引上げ額
議長	73,140円
副議長	59,800円
議員	56,120円
全議員合計	811,440円

(改正前の年間支給率は4.1月)

議案第56号

町長及び副町長の給与等に関する条例及び毛呂山町教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例

改正内容

(賛成多数可決)

毛呂山町特別職報酬等審議会の答申及び人事院勧告に基づき、町長及び副町長の期末手当並びに教育長の期末手当について、年間支給率を0・2月引き上げ4・3月分と改正するもの。
主な改正内容は左記の表のとおり。

区分	0.2月分の年間引上げ額
町長	169,970円
副町長	144,900円
教育長	138,000円
合計	452,870円

(改正前の年間支給率は4.1月)

議案第57号

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

(全員賛成可決)

改正内容

国家公務員に対する人事院勧告及び埼玉県人事委員会の勧告がなされ、これに準じて若年層に重点を置いた行政職給料表を0・26%引上げ、勤勉手当を0・1月分増額改正するもの。
主な改正内容は左記の表のとおり。

職務の級	給料月額引き上げ額
1級 主事補	1500円
2級 主事	500円～1500円
3級 主任	400円～1400円
4級 係長・主査	400円～800円
5級 主幹	400円
6級 副課長	
7級 課長	

議案第58号

毛呂山町税条例等の一部を改正する条例

(賛成多数可決)

改正内容

地方税法等の一部改正に伴い、町の税条例等の一部を改正する必要があるため、主な改正内容は次のとおり。

○特例適用利子等に係る個人住民税の課税の特例

※国内居住者が台湾所在の団体等から支払われる利子等の所得を受ける場合は、申告分離課税等を行う。

○法人町民税の法人割の税率変更

※法人割の税率を9・7%から6・0%に改める。

○特定一般用医薬品等購入費を支払った場合の医療費控除の特例

※特定健康診査などを受けている人が、特定一般用医薬品(スイッチOTC薬)を年間1万2千円を

超えて購入した場合、その超えた金額を控除する。(最高8万8千円まで)

○軽自動車税の環境性能割の創設

※軽自動車の環境性能に応じて税率が決定される「環境性能割」を創設し、従来の車体課税を「種別割」に改める。

議案第59号

毛呂山町国民健康保険条例の一部を改正する条例

(賛成多数可決)

改正内容

所得税法等の一部改正に伴い、毛呂山町国民健康保険条例の一部を改正する必要があるため。

主な改正内容は次のとおり。

○申告分離課税等させる特例適用利子等の額を、国民健康保険税の所得割額の算定及び軽減判定に用いる総所得金額に含める。

補正予算

議案第60号 毛呂山町一般会計補正予算(第5号)

(全員賛成可決)

予算の総額に、歳入歳出それぞれ1億618万8千円を追加し、予算の総額を104億2113万7千円とする。

主な歳入

- 社会保障・税番号制度システム整備費 197万円
- 臨時福祉給付金給付事業等費 1億354万円
- 子どものための教育・保育給付費 305万円
- ふるさと納税等 275万円
- 国有提供施設等所在市町村助成交付金(新規)(入間基地川角送信所) 275万円

主な歳出

- 住民情報システム改修委託事業 102万円
- 臨時福祉給付金システム改修等委託事業 1944万円
- 臨時福祉給付金事業 8100万円
- 障害児(者)生活サポート事業 111万円
- 移動支援事業 201万円
- 日中一時支援事業 169万円
- 更生訓練事業 9万円
- こども医療費事業 951万円
- 平成27年度子どものための教育・保育給付費負担金返還金 221万円
- 水路防護柵設置工事(川角地内) 276万円
- 川角小学校多機能トイレ等改修工事 1400万円



ふるさと納税お礼の品で人気の「桂木ゆず」

議案第61号 毛呂山町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

(賛成多数可決)

歳入歳出それぞれ320万7千円を追加し、予算の総額を54億8465万6千円とする。

主な歳入

- 前期高齢者交付金 124万3千円
- 財産運用収入 4千円

主な歳出

- 一般会計繰入金(出産育児一時金等) 196万円
- 保険給付費 294万7千円
- 後期高齢者支援金等 200万円
- 介護納付金 94万1千円

議案第62号 毛呂山町水道事業会計補正予算(第1号)

(全員賛成可決)

水道事業費用159万7千円減額し、7億4625万7千円とする。

水道事業費用のうち営業費用の原水及び浄水費63万4千円減、配水及び給水費153万6千円減、総係費57万3千円増とする。

資本的支出のうち建設改良費を105万9千円増額し、資本的支出を4億8671万7千円とする。

○予算経費のうち職員給与費を53万8千円減額して8913万7千円とする。

議案第53号
専決処分の承認を求めることについて(損害賠償の額の決定)

(全員賛成可決)

川角地内の町道で穴埋め補修を実施したが、その後車の通行によりはがれ、民家の塀等に飛散したものの。損害賠償額122万円。

これに対して作業の改善と、専決処分上限は100万円であり、直ちに議会に報告し、議会の議決を得るよう原則遵守を行政に求めた。



討論 議案第54号

賛成します 岡野 勉議員

日本が71年前の今日(12月8日)、太平洋戦争に突入した日、毛呂山町は「未来を生きる子どもたちのために・不戦の誓い」を宣言しようとしています。

これまでも一般質問や請願で「平和都市宣言」を求める町民の声が上がりましたが「宣言」の性格上、全会一致が望まれました。

今後、宣言に基づき町がどのような「平和行政・平和教育」を展開できるか。期待し賛成討論とします。

討論 議案第55号

反対します 下田 泰章議員

少子高齢化、人口減少を迎え財政状況が厳しい本町においても、様々な行政課題を解消し、町民生活を向上する事が議員の責務であります。限られた財源の中で町民の信頼に応えていくという観点から、現時点での議員期末手当の引き上げは、町民からの信頼は到底得られないと思います。まずは議員自らが身を律して行く必要があるのでは

案第55号に対して反対の立場で討論致します。

反対します 佐藤 秀樹議員

国の景気は、緩やかに持ち直しており、7～9月期の実質GDPは、前期比年率+2.2%とプラス成長で雇用所得も回復傾向にあります。家計部門では個人消費は消費税増税後に落ち込んで以降、一進一退の動きでありまだ景気は完全に回復しなかつたと言え、ここでも回復しませんが、定職にある労働者・自治体職員など、余りの待遇の劣化に推薦を躊躇せざるを得ない。以上、処遇改善のため賛成する。

賛成します 弓田 茂樹議員

当初より、私は人事院勧告に従うべき。という立ち位置であります。本町は、交付団体であり、国からの援助なしには運営してゆけない団体であります。その国からの勧告に従うことは本町の実態として当然のことです。自らの身を削るために、人事院勧告に背いても良いというわけではありません。以上の理由により、賛成の立場での討論と致します。

賛成します 岡野 勉議員

地方議員の年金は完全に廃止、その上「町村議員と市議会議員」は、同じ自治体議員でありながら、報酬格差は歴然とし、町村議員は病氣・事故1つで生活基盤は崩壊の危機にある。ここのう云った中、町村議員の成り手はなく、無投票当選の議会が増加。後継者探しでも、若く有望な議員をと思うが、定職にある労働者・自治体職員など、余りの待遇の劣化に推薦を躊躇せざるを得ない。以上、処遇改善のため賛成する。

討論 議案第56号

賛成します 高橋 達夫議員

先ほどの議案第55号の反対討論の中で国の直近の7～9期の景気が人事院勧告に左右するよな話があつたが、人事院勧告は過去一年間(7月～8月)の民間の特別給と比較して出されたものであり、町には民間との比較データがない以上、人事院勧告に従い上がる時は上げる、下がる時は下げるのが当然のことである。よって私はこの議案56号に賛成いたします。

議案の審議結果(12月定例会)

○は賛成 ×は反対 討は討論 欠は欠席 議は議長

議案	議員名	下田 泰章	平野 隆	澤田 巖	牧瀬 明	弓田 茂樹	佐藤 秀樹	荒木かおる	千葉三津子	村田忠次郎	岡野 勉	小峰 明雄	高橋 達夫	堀江 快治	長瀬 衛	審議結果	
53	専決処分の承認を求めることについて(損害賠償の額の決定)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	承認
54	毛呂山町平和都市宣言について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
55	毛呂山町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	×	○	議	可決
56	町長及び副町長の給与等に関する条例及び毛呂山町教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議	可決
57	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
58	毛呂山町税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
59	毛呂山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
60	平成28年度毛呂山町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
61	平成28年度毛呂山町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
62	平成28年度毛呂山町水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
63	教育委員会教育長の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意

いっぱん質問

質問議員と質問事項

- 高橋 達夫議員 ①来年度の予算編成
②毛呂山町都市計画マスタープランにおける西部地域の対策は
- 村田忠次郎議員 ①桂木ゆずの今後の発展を願って
②南部地区への企業誘致
③新生活運動
- 佐藤 秀樹議員 ①自治会運営
②地方創生総合戦略に対する進捗状況
③県立毛呂山高校跡地利用
- 弓田 茂樹議員 ①毛呂山町議会議員政治倫理条例
②毛呂山町職員定数
- 荒木かおる議員 ①消防団の人員確保と強化
②子どもの貧困
③糖尿病重症化予防対策共同事業
- 平野 隆議員 ①町の将来像
②農作物の被害状況
③危機管理
④教育
- 牧瀬 明議員 ①水道
②国保
③町最低賃金
④消費税
- 堀江 快治議員 ①地方創生 本町の重要課題は
②武州長瀬駅周辺対策
③地域包括ケアシステム
④教育問題
- 千葉三津子議員 ①納税率向上への取り組み
②民生委員の役割
③高齢者の交通安全対策
- 小峰 明雄議員 ①教育・子育て環境の充実
②人口減少対策
③観光振興施策の充実
- 下田 泰章議員 ①観光施策
②森戸橋架け替え工事
- 澤田 巖議員 ①たばこ税の活用
②ご当地アプリ
③ペーパーレス化
- 岡野 勉議員 ①企業誘致の現状と汚水対策
②川角駅周辺整備及び、森戸橋架け替え工事の進捗状況、課題
③町の防災・大雨対策
- 長瀬 衛議員 ①これまでの20年間と今後の町づくり

※内容については、各人の原稿を質問順で掲載しています。質問順は抽選により決定されます。

委員会レポート

常任委員会合同県外視察研修

平成28年10月6日・7日

栃木県宇都宮市へ

小中一貫教育及びケーブルテレビによる議会中継について

本町も小中学校において少子化により児童生徒数の減少傾向が今後も続く状況にあります。将来を見据え、小中一貫教育を実施している先進自治体の取り組み状況を調査・視察。また、昨年12月議会から開始された、ケーブルテレビ局による一般質問録画放映する上での課題や問題点を把握するため、先進自治体の宇都宮市へ調査・視察いたしました。



栃木県茂木町へ

道の駅を核とした6次産業化事業について

「道の駅もてぎ」は全国モデル「道の駅」に選ばれるなど、高い集客力と商品販売力を有しており、柚子・エゴマ等の町特産品を加工する「もてぎ手作り工房」を整備し、6次産業化を推進しております。

本町においても、平成27年度から地方創生等に係る補助金を活用し、桂木ゆずのPRや柚子製品の開発など農産物の6次産業化の事業を推進していることから、先進自治体の取り組みを調査・視察いたしました。



来年度の予算編成について



高橋 達夫 議員

問 平成29年度予算の歳入(町税、地方交付税、国・県補助金、公債費等)はどのように予測しているのか。

答 町税は約35億円で本年より5億5千万円の減、地方交付税

は18億5千万円で5千万円減、公債費は5億円と予測している。

問 来年度の主な事業はどのようなものを考えているか。

答 子育て支援事業、定住促進事業、生活道路の整備、防災対策事業、公共施設の老朽化対策事業等を考えている。

問 子育て支援事業、定住促進事業とはどのような事業か。

答 子どもインフルエンザ予防接種、第3子誕生祝金等である。定住促進事業は地方創生の流れの中で空家バンク設置等である。

問 老朽化対策の公共施設は。

答 川角中学の体育館、東公民館等である。

問 総合公園プールの解体、川角駅周辺対策の事業の予算は。

答 プールの解体予算は来年度予定していない。川角駅周辺対策は測量予算計上を考えている。

問 川角駅周辺対策事業は非常に大きな予算が必要だ。この事業には以前城西大学等からの負担があると聞いているがその交

渉の進捗状況は。

答 事業費等の説明はまだ学校側にしていない。

問 西部地域の土地利用方針は

答 都市計画マスタープランでは町の西部地域(滝ノ入、阿諏訪、大谷木等)の土地利用は農業と里山の保全、集落環境の維持向上とあるが具体的な考えは。

答 議員提案の自伐型林業等を研究、活用し林業と農業の兼業を考えている。林業には核となるリーダーの存在が重要であるため町有林を活用した研修を進める。

桂木ゆずの今後の発展を願って



村田 忠次郎 議員

問 越生特産物加工研究所のゆず買上量激減への対策を伺う。

答 町独自で加工、販路の事業展開を行わなければならない時期が来ている。真摯に取り組む。農産物の加工、商品化、販

売が人頼み状態でよいか。

答 町内に加工販売体制は確立されていないので、越生特産物加工研究所に出荷している。今後は毛呂山町内の流れをつくることが課題である。ハードの整備を含め、計画的な事業展開を研究する。

問 南部地区への企業誘致について

答 町が受け入れなかった商業

系企業に対し、どの様に説明したのか。

答 都市計画法第34条第12号による区域指定により、現在は流通業・工業の用途指定で企業誘致を行っている。現段階では商業系の追加指定をしていない。

問 28年6月議会での課長の答弁「商業系を入れる」という作業は進んでいるのか。

答 都市計画審議会に報告した。審議はしていない。

問 新生活運動について

答 町民の生活の大変さを思う

とき、華美な冠婚葬祭や虚礼について、このままでよいのかと、思わざるを得ません。町民生活の現状について伺う。

答 生活保護者数710人これは県内でも高い数値。高齢化率は30・8%。

問 町主体で新生活運動の協力依頼ができるか。

答 越生町では新生活運動推進協議会を通じてこの運動を実施している。毛呂山町では区長会への情報提供を検討していきたい。



収穫が待たれる桂木ゆず



里山環境の保全に期待される自伐型林業

地方創生推進交付金の結果は

佐藤 秀樹 議員



問 推進交付金として申請したワンストップ健康いきがいくりに事業と空き家活用定住促進事業に対する結果は。

答 満額での内示を頂きました。これまでの交付金の約43%

が観光及びゆず関連の交付金を頂いており、当然結果は求められる。例えば企業もしくは新たな団体を募集し、現在のゆず農家やブランド協議会と協力し6次産業化を行っていくような考えは如何か。

答 今後も計画性をもって真摯に取り組んで参りたい。

議員が特定の業者への口利きをする

町はその業者へ仕事を与えるのか！

弓田 茂樹 議員



問 町民の皆様は「政治と金」に良くある、議員の周りにいる企業は何かあるのではないかと

思っています、現行の毛呂山町が行う入札執行行為の中で、議員

が関与することによって、その企業が有利に落札する。いわゆる、一議員が、知っている情報や口利きをしたのならば、特定の業者が仕事をもらえる。という事があるのか。

答 非常にセキュリティの高いシステムで行っているものであり、入札の際に第三者が関与することはできません。

自治会運営

問 今現在、町が抱えている自治会に対する課題と今後の考えはどのような事か。

答 急速に進む少子高齢化、核家族化、空き家の増加などにより、地域力が減退してきており、自治会だけでは解決できない課題が多くなってきた。そのような状況のもと、地域の中で中心となるリーダーの存在が必要であり、人材を育成する施策が必要と考えている。

問 今後の人口推計を見据え、自治会の在り方をどの様に考えるか。

答 区や自治会組織の在り方について研究する。

県立毛呂山高校跡地利用

問 県議会でも、町の方向性が重要との答弁であった。町として、合宿所も含めたスポーツ施設もしくは高齢者施設など管理運営は企業にお願するPFI方式のような具体的な案を作り検討する事が必要と思うが。

答 民間主導による有効活用も視野に入れて今後引き続き検討していく。

問 その不正が出来ない入札行為に対して、町民に疑惑をもたれないよう入札を辞退しなければならぬ理由がどこにあるのか？仮に、私にその不正が出来るのであれば、他の議員もできるはず。同じ議員ですから。

答 現在の毛呂山町の職員数を現状の業務割合の観点と照らし合わせた時、率直に足りていないとお考えか。

問 過去のより人件費削減の観点から計画的に職員数の削減を進めてきた結果、平均を下回る状況となったため新たに適正化計画を作成し目標数維持に努めている。

答 過去より人件費削減の観点から計画的に職員数の削減を進めてきた結果、平均を下回る状況となったため新たに適正化計画を作成し目標数維持に努めている。

精査し、町が行う行政執行の、

毛呂山町議会議員政治倫理条例を制定

賛成多数可決 改選後の任期初日から施行
毛呂山町議会議員政治倫理条例案は、平成20年9月、議会運営委員会において条例を制定する為の調査研究を行うことが完了され、既に同条例案を施行している町に対し、議員への規範意識や議会運営委員会等、議会議員としての職務遂行の調査等を行い、今定例会に議案議員19名の議員発議により提案し、審議の結果、賛成多数で可決された。 賛成は14名町（73.7%）が制定し、施行している。

議案理由
この条例は、行政が町民の信頼に基づき、その受託者である町議会議員が、町民全体の代表者として誠実かつ公正に職務を遂行し、人格を確立の向上に努める上にも、その権限又は地位による影響を不正に行使して、自己又は特定の者の利益を図ることのないよう必要なる事項を定めることにより、議員の政治倫理の確立を図り、もって自治体としての発展に寄与することを目的に制定するものである。

議員名	所属
野田 浩	毛呂山町議会議員
野田 浩	毛呂山町議会議員
野田 浩	毛呂山町議会議員
野田 浩	毛呂山町議会議員
野田 浩	毛呂山町議会議員
野田 浩	毛呂山町議会議員
野田 浩	毛呂山町議会議員
野田 浩	毛呂山町議会議員
野田 浩	毛呂山町議会議員
野田 浩	毛呂山町議会議員

2019年(2月14日) 毛呂山町 町民大会 「まちづくり提案展」
毛呂山町議会議員政治倫理条例案の制定、推進など、議員の政治倫理の確立を図り、もって自治体としての発展に寄与することを目的に制定するものである。

会場：毛呂山町民大会会場（毛呂山町民大会会場）
時間：11月17日（日）10時～16時
お問い合わせ：毛呂山町議会事務局（029-225-1111）

議会だよりバックナンバー87号より

空き家対策が始まりました

就学援助費の支給時期は



荒木 かおる 議員

問 全国的には平成25年度要保護及び準要保護児童生徒数は2年連続で減少しているが、本町ではどのような傾向にあるか。

答 平成25年度における対前年度との比較では、児童生徒数全

体の減少及び生活保護受給世帯の減少に伴い減少している。しかし、その後は児童生徒数が減少しているのにも関わらず少づつではあるが増加傾向にある。

問 全国では平成25年度就学援助率は平成7年度の調査開始依頼初めて減少したが、依然6人に1人程度で高止まりの傾向にあるが、本町の就学援助率の推

移は。

答 以前より全国平均を下回ってはいる。平成25年度においては9人に1人程度でその後も増加傾向にある。

問 就学援助費の支給時期はいつか。

答 支給は年間3回に分け、新入学用品費は第一回目の8月15日が支払日となっている。

問 制服の購入後の支給ということだが、自治体が入学準備金として貸付け制度を設ける動きもあるが本町ではいかがか。

答 先行する市町村の事例を今後調べて参りたい。

要望 二校の制服の金額の格差の解消をアンケートを取るなどして意見をお聞きして頂きたい。

機能別消防団の導入

問 消防団本来の活動を側面から支える機能別消防団の導入のお考えは。

答 大きな災害に備え、男性・女性消防団OB共に側面から応援する体制・組織化を諮っていく。

要望 県の消防団応援プロジェクトによる優遇店舗は僅か2店舗。町独自で働きかけをして頂きたい。

町の将来像について



平野 隆 議員

問 東部エリアの企業進出に伴い、川越坂戸毛呂山線の完成が待たれるが、今現在県との協議はどの程度進んでいるのか。

答 完成に向け、町長と議長による要望活動を5回展開し、11

月8日に町長及び副議長とともに県知事に要望書の提出を行った。

問 川越坂戸毛呂山線の延長上に長瀬三区公会堂があり、地域の方が心配しているがいかがか。

答 長瀬三区の公会堂は夏祭りや流鏝馬祭りなどの行事を行う重要な場所と認識している。地域活動の妨げとならぬよう、町

としても最大限県に働きかけてゆく。

農作物の被害状況について

問 天候不良の影響での町内の被害を伺う。

答 大きな被害はない。

問 有害鳥獣が例年より多いと聞いたが、生活への被害を伺う。

答 住宅街でイノシシの目撃情報があり、学校を通じて下校の際に注意を呼びかけたり、パトロールを行う等の対応を取った。

問 有害鳥獣の捕獲数は増えたと聞くが。

答 アライグマが、昨年度76頭に対し今年度146頭、イノシ

シが昨年度5頭に対し47頭の捕獲である。

危機管理について

問 子ども向け生徒手帳サイズのハザードマップはできるか。

答 検討していく。

教育について

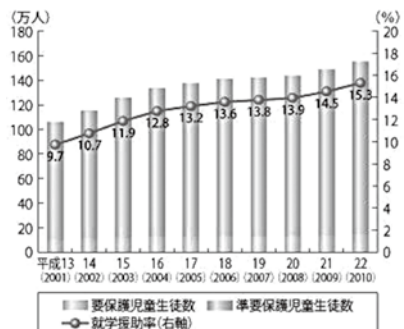
問 18歳から選挙権を有することとなった今、社会の授業に議会傍聴を取り入れることは可能か。

答 制度上可能であり、教育課程に組み込むことも可能だが、授業時数と学校行事の関係で難しい状況にある。



長瀬三区公会堂

第1-3-40図 小学生・中学生に対する就学援助の状況



増加傾向にある要保護児童数

水道料金について

牧瀬 明 議員



は88億とのこと。県水道料金等への影響は。

問 2020年度以降、八ッ場ダム稼働の予定だそうです。国は今年8月八ッ場ダム建設事業費を4600億円から5320億円に引き上げ、関係都県に負担増を求め、埼玉県への負担増

答 埼玉県は、本年9月県議会で、八ッ場ダムは県にとつて必要不可欠な施設でやむを得ないと判断し同意したとのこと。県は平成32年度までは現行料金61円78銭(税抜き)を維持し、ダム稼働後は減価償却費の費用が発生し県水受水費への影響も考

えられるとしている。

意見 県の産業労働企業常任委員会では、ダム稼働後は年24億円の費用が発生し、水需用の減少。施設老朽化による更新費用増等で赤字に転じると報告している。

町の最低賃金

問 県の埼玉地方最低賃金審議委員会は8月5日、昨年の820円を25円引き上げ、時給「845円」を答申した。毛呂山町はどう決まりましたか。

答 町は平成28年4月1日現在、840円と設定し平成28年10月1日から850円と設定した。**問** 時給850円の設定理由は、

答 埼玉県最低賃金の改定や経済情勢の変化、そして近隣市町の動向を参考に対応している。

意見 吉見町は870円を890円と設定した。理由は町職員の給料を引き上げたから。ときがわ町は県全体を見て877円に設定している。安倍首相は、最低賃金引き上げを3%と発言していたが、残念です。

毛呂山	850円	坂戸	850円
越生	850円	鶴ヶ島	845円
滑川	850円	川越	890円
嵐山	850円	日高	850円
小川	850円	飯能	850円
川島	880円	和光	970円
吉見	890円	所沢	910円
ときがわ	877円		

近隣市町の職員の最低賃金(2016年)

陽のあたる高齢者施策に 地域包括ケアシステムの充実を

堀江 快治 議員



問 「住み慣れた地域で、いつまでも安心して、自分らしくいきいき暮らすまち・もろやま」

理念達成に、地域包括ケアシステムの積極的運用は大切だ。**答** 医療、介護など、生活を支

えるシステムであり、事業の核心として、地域包括支援センターがある。高齢者実態を、各方面との連携で把握し、公平、公正、陽のあたる施策を進める。

問 ワンストップ健康いきがいづくり事業とは。

答 時代に合った、複合施設として、フィットネス・カルチャースクール等高齢者事業を行う。

有償ボランティアの育成、医療・介護の提供も目指す拠点。

地方創生・町の重要課題は

問 人口減少の抑制、少子高齢化対策など、多岐に渡る課題は。

答 総合振興計画の基本理念に基づき、住民が、安全に暮らせる町を目指し、鋭意努力する。

問 柚子のブランド化、及び6次産業への展開は。

答 特産の柚子を生かし、隣接大学の研究協力も得て、積極的に取り組んでいく。

武州長瀬駅周辺対策

問 70億円以上のインフラ整備費が投入されている。改善戦略

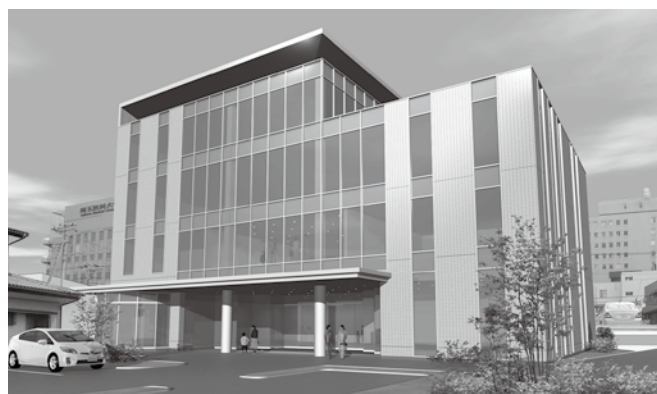
を怠れば、禍根を残す。

答 空き家、空き店舗の活用、東洋大学在学生の調査、研究も参考に進める。野久保線沿道については、活性化の推進を怠らない。

教育問題

問 文科省通達、ゆとり教育からの脱却、更なる学力向上への指針、本町二学期制から三学期制への見解は。

答 「生きる力」理念の具体化、新時代の必要資質、能力の育成。授業時数の増加による、確かな学力向上、心身の成長に寄与する。



福祉の拠点(仮称)ワンストップビル計画(完成予想図)

高齢者が運転をしなくても 生活出来る環境づくりを！



千葉 三津子 議員

クシー【デマンド】の運行のお考えは如何か。

【答】 タクシー業者との協力が必要であり、費用等様々な観点から検証が必要だ。もろバスでの高齢ドライバー対策を検討していきたい。

納税率向上への取組み

【問】 景気の回復が実感できない中、貴重な財源となる個人住民税の確保は大変に重要である。

【答】 今後の町の取組みについて伺う。町税ソリューションプランⅢを策定し、電話催告の強化や差し押さえの早期着手及び、財産調査など適切な租税債権の管理に努めている。

【問】 本年8月からの土曜開庁開始に伴い水曜延長窓口が廃止されたが納税環境の整備体制は。

【答】 8月以降も毎週水曜日、夜間納税窓口を行つている。月末の日曜日も窓口を開設している。

民生委員の役割

【問】 来年で100年目を迎える民生委員の制度。現在の民生委員を取り巻く活動状況は非常に

厳しい現実が存在している。少しでも活動しやすく、やりがいのある環境づくりを構築する必要があると思うが如何か。

【答】 民生委員から活動に関する相談や問い合わせがあった時は孤立化や精神的負担感が軽減できるように積極的に支援している。

【問】 全国的にも担い手不足の中、町ではどの様に定数を確保し、サポートしていくのか。

【答】 自治会や旧民生委員の協力で定数を確保している。



高齢者・交通弱者へ手厚い対策を！

妊娠・出産・子育てに、 切れ目のない支援を



小峰 明雄 議員

【問】 造工事を検討。いじめ防止対策推進法に基づき条例を整備予定。

【答】 不便や支障をきたす、川角小の北校舎の外廊下や放送設備、避難所となる光山小をはじめとする体育館トイレ、一部改修した教職員用トイレの整備事業は。

【問】 大規模改修とは別に、危険箇所は、早急に対応を考える。

【答】 平成29年度当初予算編成、

【問】 今回で連続85回、通告質問数が、通算680問の一般質問となります。平成29年度当初予算編成、幼児教育・義務教育の前年度と比較した重要施策は。

【答】 少子化対策、子育て支援対策は。新規事業に、子育て世代包括支援センターを設置する予定。目標達成のためのPDCAサイクルと子ども歯科健診は。2歳児歯科健診の際にフッ化物の塗布を行っており、3歳児の虫歯は減少傾向を示す。本町は、医療と福祉の充実した町と、私くしは思いますので、生涯活躍のまち（日本版CRC）構想、ご所見は。

【問】 若い世代の定住促進施策等、ご見解は。

【答】 子育て支援の充実や教育環境の整備に努める。

【問】 観光資源の見直しや地域活性化に向けた情報発信

【答】 今後は、各種メディアやSNS等の活用を行う。

【問】 総合公園、季節の彩を感じる整備、特にプールの跡地を利用した花運は。

【答】 解体・整備を進める。

【問】 アプタン女史、没後50周年記念イベントの実施は。

【答】 料理教室や勉強会を検討し今年度内の開催を検討



ゆずの里保育園の利用者支援事業(基本型)

価値のある観光資源で

特色ある有効活用を求む！



下田 泰章 議員

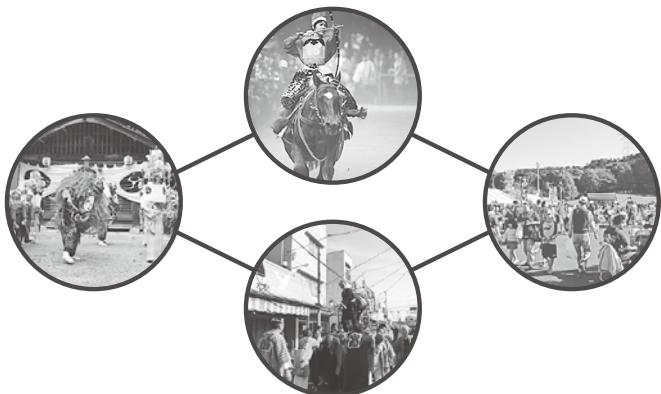
町が直接関与する事は難しいと思われる。今後、神事流鏝馬祭とどの様な関係を構築し観光施策を進めるのか。

問 以前にも質問したが町では流鏝馬祭は神事である為、町主催での祭り開催は不可能との事。第五次総合振興計画には、馬場の整備や観覧席の設置等と明記されている。馬場は神社の土地であり、

答 政教分離の観点から行政が直接立ち入ることが難しいところではありますが、今後は毛呂山町の流鏝馬祭として、イベントを同時開催し流鏝馬祭と相乗効果が期待できるよう関係機関と協議し

て参りたい。
問 他市町の神事を観光要素に取り組む策では、祭対策本部や実行委員会などを設けて行政の積極的な関わりが見られる。本町においての考えは。
答 政教分離の原則等、法律的な部分の研究を進めて参りたい。
問 町の地の利を活かし山間部でのツーリングコースやヒルクライムコースの活用、サブイバルゲームコース誘致など、民間企業と協力した観光施策も考えられるが、町のお考えは。
答 オリジナリティ溢れる観光に向けて、観光協会を核として各種

企業や関係団体に働きかけを行って参りたい。
問 現在の交互通行が改善されることにより、川角駅周辺道路へ大型車の乗り入れや、交通量の変化が見込まれる。今後の対応策は。
答 県道川越越生線方向へ向けた西大久保地内において道路整備作業を実施している。川角駅周辺整備事業では中期的計画で10年を目標に、喫緊の課題を地元と協議検討して参ります。



イベントの同時開催で神事を町全体の祭りへ！

紙一枚一枚が税金

ペーパーレス化の実現を！



澤田 厳 議員

問 書類を保管するにもスペースが必要だが。

答 各課のロッカーに保管、長期保存が必要となる重要書類は耐火書庫に保管。文章管理上、一次的に保管するために双葉資料センターなどを利用している。

問 さらに紙の使用量削減には業務改善や効率化の面から抜本的な見直しが必要だ。今後の

取り組みを環境面と業務改善の面で聞く。
答 紙の使用が増えれば木が大量に消費され地球環境に与える影響は大きいのは認識している。地球温暖化が進むなか、ペーパーレス化は実現すべき課題である。経費の削減、事務効率化、情報管理の徹底などを考慮し、可能な限りペーパーレス化を進めていく。
問 紙一枚一枚が貴重な税金で支出している。近隣市ではタブレット端末会議を導入することにより250万円の経費削減が

出来た。本町も導入すべきだと考えるが。
答 今後は全庁的な取り組みとして醸成を図っていく。たばこ税の活用について
問 町たばこ税は貴重で安定した税収である。一部の喫煙者によるポイ捨てなどの対応策は。
答 看板設置や広報紙でマナー向上を呼び掛けていく。
問 たばこ清掃に特化した団体を作る場合、助成は。
答 年2回清掃の日として各団体に協力を要請している。ゴミ袋などの助成は可能だ。



タブレットを会議に導入し、経費削減を！

問 業務にかかる紙の使用量は年間どのくらいか。
答 約290万枚である。
問 紙の購入金額はいくらか。
答 平成27年度で290万円である。

企業誘致の問題は汚水処理、 公共下水道へ接続を！

岡野 勉 議員



流れをつくり、地域経済を喚起、発展させるものです。

一番早い操業開始は木屋製作所の来年6月からだが、障害者雇用者にとっても雇用の機会が期待される。3社の障害者雇用率はどうか。

障害者の雇用については、企業の規模、法に基づく雇用率が期待されるものと考えます。

「誘致企業の汚水」は公共下水道への接続が望ましい！

東部地区の企業誘致は「造成」から「雇用確保」の段階に移った。企画財政課長は積極的に企業を訪問、町民採用、障害者雇用の増加を達成してほしい。

なお、企業誘致で問題の一つ、汚水だ。関越物産、(株)トーカーはこの点では問題ないのか。どうリスクを回避するか。

(株)トーカーは(リネンII洗濯業務)1日500トンを北側用水路(入間第一用水)に放流することになります。水質は24ミリg/Lです。

提示された水質は換算すると24ppm、非常に汚れている。また、水量が桁違いに多く水害も引き起こすだろう。今は「共生の時代」、企業誘致は歓迎だ。

しかし、両企業とも安全第一で対応を望む！汚水は公共下水道に接続を望む。

そのため町がパイプ役で早急に両企業を含めた住民説明会を開催すべきです。

町としても早急に企業・農業者をはじめ、住民を対象に説明会を開催するように対応して参ります。

過去の投資的事業への評価は

長瀬 衛 議員



団地と毛呂山台を合せた規模になる。更に、小学生3599人、中学生2015人のピークに対して、現在は小・中学生合わせても約2400人程度となった。急激な人口減少と高齢化により長期計画に大きな誤算を生んだ20年であった。実施してきた長瀬駅周辺への集中投資には反省点も多々残る。次に進むため

に評価が必要である。

長瀬駅周辺に投資してきたが、乗降客がかなり減ってきている。駅周辺の活性化が町全体の潤いに繋がるので、その為の事業を検討していく。

これまで町の活性化策として「駅を造れば若者が住み、人口が増え、道路を造れば商店が張りつく」との理由で多額の道路等投資的事業を進めてきた。その結果として町の現状はどうか？正しく評価すべきである。

高度医療、緑豊かな自然、鉄道網、ユズや流鏑馬などが誇れる点である。一方、出生率、

婚姻率、町民所得額、空き家率、生活保護率、完全失業率等が県内低位となっている。

川越坂戸毛呂山線を一日も早く実現することに町の浮沈が懸かっている。何事にも優先すべきだ。越生町と連携して要望しないか。

残りは町区域分のみであり越生町との連携は有り難い。

地域の現状に危機感がある。

地域の現状は。

地域の実態を区長会等を通じて把握したい。



長瀬駅北口周辺地区整備事業



汚水放流先の市場・西大久保耕地

人事

教育委員会教育長

栗田 博 氏

(再任)

昭和24年1月生

毛呂山町大類

(任命制度)

法改正により教育長は、教育行政の責任体制を明確化するため、従来の教育委員長職を一本化した新たな職(任期3年)となります。また任命は町長が議会同意を得ています。

表彰

毛呂山町特別有功表彰

在職20年以上

高橋達夫 議員

全員協議会

【12月1日】

- (1) 職員の人件費に係る12月補正(案)について
- (2) 毛呂山町平和都市宣言(案)について
- (3) 毛呂山町公共施設等総合管理計画について

議会の動き

- 11月 7日 } 埼玉西部環境保全組合議会視察研修
 ~ 8日 } (静岡県内他)
 9日 町村議会議長全国大会(NHKホール)
 15日 } 毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合
 ~16日 } 議会視察研修(栃木県内)
 18日 入間郡町村議会議長会役員会
 21日 議会広報研修会
 (埼玉県県民健康センター)
 24日 議会運営委員会
- 12月 1日 }
 } 第4回(12月)定例会
 8日 }
 1日 全員協議会
 7日 全員協議会
 16日 桂木ゆずPRキャンペーン(川越駅)
 26日 議会だより編集委員会
 1月12日 議会だより編集委員会
 12日 埼玉県町村議会議長会役員会
 及び研修会
 18日 議会だより編集委員会
 2月 1日 第95号議会だより発行

次回定例会は3月です。

12月定例会傍聴者数

本会議日	傍聴者数(人)
12月 1日(木)	3
12月 2日(金)	33
12月 5日(月)	11
12月 6日(火)	14
12月 7日(水)	19
12月 8日(木)	3
合計	83

傍聴席

○議会協議事項

- (1) 「地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書(依頼)」の取り扱いについて
- (2) その他

【12月7日】

- (1) 地方自治法第92条の2の規定に該当する事実関係等について
- (2) その他

次回3月議会の一般質問は「ゆずの里ケーブルテレビ」および「毛呂山中央テレビ」でご覧になれます。詳しくは、各テレビ局の放送時間または町ホームページをご覧ください。

(荒木かおる)

あとがき

町民の皆様におかれましてはご健勝にて新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は毛呂山町においては大きな自然災害もなく、明るい話題が豊富な一年でした。私たちの住む毛呂山町は災害のない町だと安堵しております。しかし、ここ近年の自然の災害を見るとそうも言っていられないことばかりです。本年も、またこれからも災害が無いとの保証はありません。想定外だったということの無いよう、有事に備え、議会といたしましても安心安全な町づくりに取り組んで参りたいと思います。

編集委員

委員長 弓田 茂樹
 副委員長 荒木かおる
 委員 下田 泰章
 〃 平野 隆
 〃 澤田 巖
 〃 牧瀬 明
 アドバイザー (議長) 長瀬 衛